



9月9日(月)

3年生が「国際看護」の授業の一環として、在日外国人が日本で経験する文化や医療の違いを知るため、専門学校アリス学園日本語学科2年生18名の留学生と交流会をしました。



まずは自己紹介と簡単な電車ゲームをして、お互いの緊張をほぐすことから始めました。少しずつ笑顔が増えて、和やかな雰囲気になりました！

その後グループにわかれて、母国と日本の文化の違い、病気になった時や病院にかかる時に困ることについて話を聞きました。留学生の日本での暮らしについて理解が深まり、地域の保健活動について新たに考える機会になりました。

この様子は新聞にも掲載されました。

